



社協かなん

<http://kanansyakyo.kir.jp/>

河南町社協



第 104 号

令和 7 (2025) 年
7 月発行

私たちの認知症カフェ



河南町社会福祉協議会では、認知症地域支援推進員を設置し、地域のカフェの取組を応援しています。（詳細は次ページ）

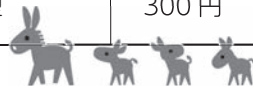
～認知症になっても安心して暮らせる地域、
認知症にやさしいまちづくりを目指して～



町内に3カ所!! ゆっくりお茶を
飲みながらお話しませんか?

河南町内の認知症カフェ

	実施日時間	場所	特徴	参加費
ティールームかえで	毎月第3木曜 午後1時～3時30分（祝日の場合、第2木曜。4月は第1木曜。8月お休み）	中641番地	参加型 スタッフが毎月プログラムを考案	200円
カフェ ひだまり 	毎月第1水曜 午後1時30分～4時	地域密着型介護老人福祉施設 ゆうり (河南町神山 259-1 特別養護老人ホームあんり敷地内)	各種専門員が常駐。 認知症の勉強会、認知症予防体操あり。	200円
カフェ コトノハ	毎月第2木曜 午前10時～12時	一須賀 152-1 1階 (café コトノハ内)	相談特化型	300円



社協会員会費募集のお願い

社協の各事業は、
みなさまからの会費に
支えられ運営しています。
今年度もぜひみなさまのお力をお貸しください!

6・7月は「社協会員会費募集強化月間」として
みなさまにご協力をお願いしています。
使いみちなどの詳細は7ページをご覧ください。

一般会員

（社協事業に参加・協力して
くださる個人の方や世帯など）

1口 200円
（何口でも結構です）

特別会員

（社協を支援してくださる
個人の方や法人など）

1口 1,000円
（何口でも結構です）

組織構成会員

（社会福祉に関する活動を行って
いる各種団体・機関・事業者など）

年額 5,000円



社会福祉法人
河南町社会福祉協議会 広報部会

〒585-0014

大阪府南河内郡河南町大字白木1359番地の6（河南町役場内）

TEL (0721) 93-6299 / FAX (0721) 93-5299

～ 認知症地域支援推進員 と 認知症カフェ ～

認知症地域支援推進員とは、認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができる様、さまざまな支援を行っています。

※認知症カフェについても、立ち上げ促進、設置、立ち上げ後の相談、継続支援を行っています。



～ 認知症カフェとは？～

- ・誰でも、気軽に集える場所です。
- ・認知症の人やそのご家族が、地域の人や専門家と相互に情報を共有し、お互いを理解し合う場となっています。認知症について知る、学ぶ、考えることができます。

～ 広がるつながり～

ボランティア連絡会所属の喫茶ボランティア オリーブは、認知症カフェひだまりで活躍中です。

～ あなたの力を地域のために活かしてみませんか？～

運転ボランティア募集

河南町社会福祉協議会では、要支援1・2の方を対象にラクチンライフサポート事業による外出支援(訪問型サービスD)の提供を行っています。



● 運転ボランティアの活動内容は？

河南町内のスーパーや病院(一部の富田林市内の病院)への利用者さんの送り迎えです。

河南町社会福祉協議会が所有する福祉車両(軽自動車)での提供です。

● 運転ボランティアの活動回数は？

月～金曜日(祝日除く)午前9時～午後5時の間

週1回・月1回など、ご自身が活動できる範囲でかまいません。

午前中のみなど、ご都合の良い日時に運転をお願いしています。

● 運転ボランティアになるためには？

普通免許をお持ちの方で10年以上の運転歴・満年齢80歳以下の方など

国土交通大臣認定の福祉有償運送運転者講習の受講が必要です。

※講習費用は河南町社会福祉協議会が負担します。

運転ボランティアの中西サポーターに聞きました！
「交通ルール(特にスピード)を守って、心に余裕を持ちながら運転することを常に心掛けています」

ボランティアに興味がある方、運転がお好きな方、ぜひお気軽にお問合せください。

あなたの暮らしのお困りごと、ご相談ください

あなたが毎日の生活の中で困っていることや悩んでいることはありませんか？

社会福祉協議会では下記のようなさまざまな事業を行っています。

悩み例



- 悩んでいるけど、どこに相談すれば良いかわからない…
- 人間関係に悩んでいる
- 生活が苦しい…生活に困っている
- 漠然と不安…

そんなときは

ひとりで悩まず、一緒に考えましょう

心配ごと相談

身近な悩みごと、生活、家庭問題や福祉に関する幅広い相談をお受けしています。相談は無料です。

この事業は共同募金配分金の一部をあてています

そんなときは

福祉のなんでも相談窓口

いきいきネット相談支援センター

介護や子育てなど、さまざまな悩みを抱えている方のあらゆる相談にコミュニティソーシャルワーカー(※CSW)という相談員が応じます。一人ひとりに合った福祉サービスの紹介や各種専門機関や地域の方々とのつながりを持ちながら、問題解決を進めていきます。

訪問相談、電話相談など行っています。

※CSW…地域における見守り・発見・相談からサービスへのつなぎの役割を担う福祉のなんでも相談員のこと

悩み例



- 食事作りに困っている…
- 一人暮らしで不安…安否確認してほしい

そんなときは

在宅給食サービス事業

食事づくりが困難なひとり暮らしなどの高齢者や重度の障がい者の方に対して、地区福祉委員会やボランティアの協力により、月曜～金曜日(祝日を除く)までの週5日の昼食を提供するとともに、定期的な訪問による安否確認などを行っています。

▶利用料 1食あたり500円

※申込は下記の河南町高齢障がい福祉課で、社協はお弁当の配達や安否確認、集金などを行っています。

▶申込先 河南町高齢障がい福祉課
TEL 93-2500(内線121・122)

悩み例



- 介護保険が認定されるまで車イスを使いたい
- 旅行に行くときに車イスを使いたい
- 骨折した…車イスを使いたい

そんなときは

車イス貸し出し

車イスが必要な方に、短期的な貸し出しをしています。

▶対象者 町内に居住されている方

▶申込方法 社会福祉協議会窓口で申込書に記入(自署でない場合は印鑑が必要です)
※申請書は河南町社協のホームページからもダウンロードできます。

▶貸出期間 原則1ヶ月以内

この事業は共同募金配分金の一部をあてています。

悩み例



- 自立した生活を送りたい…
- 福祉サービスの利用手続きなどお手伝いしてほしい

そんなときは

日常生活自立支援事業

住み慣れた地域で自立した生活を送ることができるよう、福祉サービスの利用手続きの援助や代行、日常的な金銭管理などの支援をおこなっています。まずはお気軽にご相談ください。

▶対象者 認知症や知的障がい、精神障がいなどで判断能力が不十分な方

▶利用料 訪問1回につき利用料が必要
※収入によって異なります

ラクチンライフサポート事業

簡単な家事援助・買い物代行・通院同行・ゴミ出し・蛍光灯の交換・外出支援(通院、買い物等)などのちょっとしたお困りごとをサポート(協会員)が有料でお手伝いします。

職員が訪問し、お困りごとをお伺いいたしますのでお気軽にご相談ください。

▶利用料 30分あたり500円

※入会費が別途必要です。社協会員の場合、非会員の場合によって金額が異なります。



ちょっとしたことならお手伝いできるよ！
というサポーターさんも随時募集中です。
特に外出支援(通院、買い物等)のサポーター(運転ボランティア)を募集中です。
※詳細は右記をご覧ください。

「いざ」というときに大切な地域のつながり

～小地域ネットワーク活動～

近年、気候変動の影響などもあり、災害が激甚化するとともに頻発するようになっていきます。河南町においても災害はいつ起こるかわかりません。「いざ」というときには日頃からのつながりがとても大切で、地域の支え合い・助け合い活動がますます必要とされています！河南町では、昭和60年代から旧小学校区を単位に**地区福祉委員会**が立ち上がり、地域での支え合い・助け合い活動を推進しています！

小地域ネットワーク活動

地区福祉委員会を中心としながら地域の高齢者、障がい(児)者および子育て中の親子などが地域で孤立することなく、安心して生活できるよう、保健・福祉・医療の関係者と住民とが協働してすすめる、見守り・援助活動です。

地区福祉委員会

地域住民やボランティアの参画により地域の高齢者、障がい(児)者および子育て中の親子などが地域で孤立することなく、安心して生活できるよう支え合い・助け合い活動を行っています。

いきいきサロン

地区ごとに高齢者や子育て中の親などを対象に、身近な会場で気軽に集える憩いの場として地区福祉委員会がさまざまな催しを企画し、実施しています。



白木地区福祉委員会 南加納地区いきいきサロン

令和6年11月21日(木)
南加納地区老人集会所にて
いきいきサロンを開催しました。

琴修会より5名の講師を
招き、大正琴、オカリナの
演奏を聴き、懐かしの歌の歌唱を行いました。「大正琴」というイメージ
とは違って、どの曲も迫力のあるバンド風の演奏でした。

また、先生方の平安時代から出てきたような？素敵な衣装にもびっくりでした。

先生方の演奏の後には、思い出の歌を楽しく歌いました。大正琴のきれいな響きに合わせ歌い、心休まるひと時を過ごしました。

大宝地区福祉委員会

「だいほうC a f eよってこ」寄ってみて!!!

今回は、「だいほうC a f eよってこ」をご紹介します。
毎月、第2水曜日に開催しています。

場所は大宝地区公民館の2階(研修室2・3)を利用して、コーヒー・紅茶・昆布茶をご用意しています。5月からは、暑くなってきましたので、アイスコーヒー・アイ스티ーの提供も始めました。

皆さんの「憩いの場所」となっておりますので、ぜひお立ち寄りください。スタッフ一同お待ちしております。



指定地域 石川地区福祉委員会での取り組み



5月13日(火)一須賀老人会館にて、げんきか〜い石川を開催。今月は、「ピアチェーレ」(オカリナ)と「ウクぴあ」(ウクレレ)の二つのグループにて演奏を行っていただきました。出だしは もちろんウクレレと言えば牧伸二の「あ〜いやんになっちゃった」から始まり！既に会場内は盛り上がりムード！50分の演奏の中には、多くの童謡・歌謡曲を盛り込んでいただき、とっておきが、あたり前田のクラッカー！で有名な「てなもんや三度笠」。

ふところに本当の前田のクラッカーを忍ばせ、皆に配って頂くという用意周到さ？実に楽しかった！また、歌、高原列車では、参加者一人ひとりがハンカチを振り、歌のそのシーンに溶け込むように演出がすばらしく、充実した時間を過ごさせていただきました。

石川地区の、79歳以上の方！私たちと充実した時間を過ごしてみませんか？詳しくは、ボランティア・地区民生委員まで。

中村地区福祉委員会 寛弘寺地区いきいきサロン



令和6年度最後の「寛弘寺地区いきいきサロン」を、3月12日(水)に松竹芸能所属、落語家の笑福亭喬介師匠をお迎えし、高齢者55名、ボランティア27名の参加を頂き盛大に行われました。

落語は2席の演目が披露され、途中に横笛の演奏もあり、普段は演芸場へ足を運ばないと聞くことが出来ないプロの話術を堪能。皆さんの笑顔と笑い声が、集会所内に満ち溢れるひと時を過ごすことができました。

河内地区福祉委員会 下河内地区いきいきサロン



今回の主な目的は、「集い」をテーマに食事やくじ引き等を活用し、ゆっくりと雑談を交えながらの楽しい会を開催しました。

この会には、食事や雑談を通しての情報共有を健康につなげ、また、くじ引きにて品物をゲットすることで一定の人間の欲が生まれ、それを頭の活性化につなげていきたいという思いがあります。

それと同時並行にて、どうしても現地に足を運べない方に対しては、地域ボランティアでの協力の元、お菓子等を持参にての個別訪問もしています。

十人十色と言いますが、まさにその言葉を地域に対して、プラスになる行動で下河内地区にはすごくあたたかな空気が流れています。

ボランティアセンターだより

河南町ボランティアセンター TEL0721-93-6299

所在地：河南町大字白木1359-6 河南町役場3階 32番窓口

ボランティアセンターでは、ボランティア連絡会と共催で、ボランティアに関する相談や情報交換を行う場として、毎月第2木曜日(8月を除く)の午前10時～正午、かなんぴあ2階ボランティアルームにて「ボランティアサロン」を行っています。ボランティア活動に興味のある方、ボランティアサロンを最初の入り口として参加してみませんか？お気軽にご参加くださいませ。



▶ ボランティアサロン今後の予定

令和7年	7月	ボランティア啓発
	9月	紙粘土で花の小箱
	10月	つまみ細工
	11月	水引きを使った正月飾り
	12月	干支ストラップ(馬)
令和8年	1月	フレイルの予防教室
	2月	大福もち作り
	3月	アレンジ花

※予定が変更になる可能性があります。
役場発行の町広報かなんをご覧ください。

ボランティア体験プログラム2025開催します！

今年は7つの団体が体験プログラムを開催予定です！皆様のご参加お待ちしております！
※詳しくは町広報かなん8月号と同封する案内チラシをご覧ください。右記の二次元コードを読み取ってください。



▲内容



▲申込

プログラム① ボランティアサロン部会

内容	ボランティアサロン部会は月2回ボランティアルームにて活動をしています。月1回のボランティアサロンでは、おしゃべりをしたり、ちょっとした作品作りをします。地域の皆さんと交流を深めませんか？
日時	9月8日(月)、9月11日(木)、10月6日(月)、10月9日(木) いずれも 9:30～12:00

プログラム② 喫茶ボランティア オリーブ

内容	高齢者施設あんりにて、喫茶及び諸行事のお手伝い、ゆうりにて認知症カフェのお手伝いをしております。ボランティア活動の第一歩として、参加してみませんか？
日時	ゆうり：8月6日(水) 13:30～16:00 あんり：8月17日(日) 13:30～15:00

プログラム③ 傾聴ボランティア ロバの耳

内容	傾聴に興味・関心のある方、私たちと一緒に傾聴の勉強をしてみませんか？
日時	11月14日(金) 10:00～12:00

プログラム④ 喫茶ボランティア ひまわり

内容	軽費老人ホーム河南荘にて、喫茶ボランティアを行っています。どなたでもお気軽にご参加お待ちしております。
日時	8月20日(水)、10月15日(水) いずれも13:15～15:30

プログラム⑤ 絵手紙ボランティア ミモザ

内容	「へたでいい、へたがいい」をモットーに絵手紙を学んでもらいます。絵手紙を渡す相手を想い、心温まるひとときを体験してみませんか？
日時	9月8日(月)、10月6日(月)、11月10日(月) いずれも 13:00～15:30

プログラム⑥ 環境ボランティア ささゆり

内容	町内の道路及び公園などのゴミ拾いを行います。また環境に関わる知識についても共有し、学んでもみませんか？
日時	10月12日(日)、11月16日(日) いずれも 10:00～12:00

プログラム⑦ かなんおはなし会 どんぐりころころ

内容	子どもたちに寄り添い、本を読むこと・読んでもらうことが楽しいという体験をしてみませんか？
オリエンテーション	8月4日(月) 10:00～12:00頃まで
日時	オリエンテーション参加後 ①としょかんおはなし会(図書館) 8月9日(土) 14:00～14:30 ②おやこえんおはなし会(かなんぴあ) 8月15日(金) 11:00～11:30

みなさまからの会費や募金で河南町の地域福祉が支えられています

～河南町社会福祉協議会が募る会費や募金の違い～



河南町社会福祉協議会(以下、社協)では、ふ(普段の)く(暮らしの)し(幸せ)のまちづくりを推進するため、地域の皆様のご協力により各会費や募金を募っています。その内容や使いみち、募集期間についてご紹介します。みなさまのご支援・ご協力のほど、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

社協 会員会費

【強化月間6月～7月】



社協の会員制度は、①すべての人が河南町に住んでよかったと思える、安心して暮らせる福祉のまちづくりを進めるための財源の確保・補強を図る②一人ひとりが地域福祉を自らの活動として受け止め、参加・参画していただくという2つの意味をもった制度です。

会員会費はどうして必要？

社協の主体性を発揮し、地域の声を事業に反映するため、会費や寄付金などにより、自主財源を十分に確保する必要があります。

会員会費は何に使われている？

- ・社協の地域に密着した事業(町内の方へ短期的に車イスの貸し出しや身近な悩みごと・生活・家庭問題や福祉に関する幅広い相談を受ける相談事業、地域福祉活動に重要なボランティア活動の支援など)
- ・5つの地区福祉委員会による住民同士の支え合い活動

会費の種類	金 額
一般会費(1口)	200円
特別会費(1口)	1,000円

会員会費還元のしくみ

会費の種類	口数	河南町社会福祉協議会	石川地区福祉委員会 白木地区福祉委員会 河内地区福祉委員会 中村地区福祉委員会 大宝地区福祉委員会
一般会費	(例) 1口	100 100	
	(例) 2口	100 100	100 100
	(例) 3口以上	100 100	100 100 100 100
特別会費		千円 40% 000 60% 1000	

日本赤十字社 活動資金



【強化月間5月～6月】

日本赤十字社大阪府支部
河南町分区
(河南町社会福祉協議会が運営)

日本赤十字社の活動は、会費や寄付を合わせた活動資金で支えられています。

活動資金は、災害救護活動などの人道的活動に活用されています。

▶使いみち例

- 【災害時】医療支援・こころのケア・毛布などの救援物資の配布 など
- 【平時】救急法の講習普及、ボランティアや青少年赤十字の育成 など

赤い羽根共同募金



【募金実施期間10月～12月】

大阪府共同募金会 河南地区募金会
(河南町社会福祉協議会が運営)

赤い羽根共同募金は、翌年度に大阪府共同募金会から約90%は町内の地域福祉活動へ、残りは府下社会福祉施設等や災害準備金に活用されています。

▶町内での使いみち

- ・ボランティア講座などのボランティアセンター事業
- ・町内の福祉団体(5つの地区福祉委員会、ボランティア連絡会、介護者(家族)の会)の活動
- ・小中学校での福祉教育
- ・災害時の物資の備蓄 など

歳末たすけあい募金

【募金実施期間12月】

歳末たすけあい募金は、町内の企業や団体等よりご協力いただいています。

▶使いみち

- ・町内の福祉団体(5つの地区福祉委員会、身体障がい者福祉協会、母子寡婦福祉会)の活動
- ・2月開催のふれあい映画会
- ・生活困窮者世帯への支援 など

新人職員 紹介



植村 琢磨(写真左)

- 趣味:
釣り、キャンプ、料理
- 長所:
ポジティブ思考なところ
- 社協に入職した理由
育ってきた河南町の地域福祉に貢献し、一人でも多くの方を笑顔にしたいと思ったからです。
- 皆さんに一言
不器用なところも多く、ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いします!

木矢 真奈美(写真右)

- 趣味:
子どもの習い事の応援
- 長所:
マイペースですが、最後までやり遂げる力を持っています。
- 社協に入職した理由
資格を活かした仕事がしたく、地域住民のみなさんや様々な関係機関など、多くの方と関わることのできる仕事に魅力を感じたからです。
- 皆さんに一言
この度、嘱託職員から正規職員として働かせて頂くことになりました。立派な社協職員になれる様、頑張りますので、どうぞよろしくお願いします。



コロナ特例貸付を利用し、 返済にお困りの皆さまへ

緊急小口資金等のコロナ特例貸付の償還(返済)が令和5年1月より開始しております。

病気や離職のほか、さまざまな理由で償還(返済)に困っている方は、手続きにより返済が猶予になる場合や、非課税などの理由で免除になる場合もあります。

その他、生活の困りごとの相談も行っています。まずはお電話でご相談ください。

- 問い合わせ
社会福祉協議会
TEL 93-6299



この広報紙は赤い羽根共同募金の配分金の一部をあてて発行しています。

町内の福祉活動は、 みなさまの善意によって 支えられています



社協へのご寄付は、2種類あります。これらのご寄付は、町内における福祉活動の貴重な財源となっています。みなさまのご支援・ご協力のほど、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

▶寄付

社協では、金銭や物品のご寄付(粗供養の志などを含む)を受け付けています。いただいたご寄付は、社協が実施する事業(社会福祉事業全般)に活用させていただいています。ご芳名は、下記「社協にご寄付」のとおりです。

▶善意銀行

みなさまの善意に基づく金銭や物品をお預かりし必要とされる方々へ配分する仕組みを銀行の機能になぞらえて、「善意銀行」と呼んでいます。

いただいたご寄付は、善意銀行運営委員会の意見を聴き、必要とされている方や福祉事業等へ配分し、福祉のまちづくりに活用させていただいています。



社協にご寄付

次の方々から社会福祉に役立ててほしいと、ご寄付をいただきました。ご厚意に深く感謝申し上げます。(敬称略)

▼期間 令和7年2月1日～令和7年5月31日現在

近藤 雅美 (大宝3)	寺元 淳友 (東山)	宮林 澄子 (長坂)	吉田 浩司 (中)	匿名 良光 (山城)	村元
-------------	------------	------------	-----------	------------	----

▼おことわり

ご寄付を頂いた方々のお名前を掲載し謝意を表しておりますが、ご理解をいただきました方々のみ掲載とさせていただきます。

《物品寄付》

中村 茂喜 (京都市) 缶詰・食品等 2箱

片野 信子 (大ケ塚)	山本 光男 (上河内)	杉原 由真 (一須賀)	奥野 淳一 (一須賀)	加納 重文 (大ケ塚)	小寺 正人 (豊能町)
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------